

## 2泊3日のノーメディア・仲間との共同生活を楽しもう

活動名	よしだ通学合宿	活動 区分	学校支援	放課後活動	地域未来塾 土曜学習	家庭教育	その他
活動主体	十日町市吉田公民館					○	
市町村名	十日町市						

### こんなふうに取り組んでいます(活動の概要)

#### ねらい、目指すことは…

- 公民館に宿泊しながら通学することで、テレビやゲームの無いノーメディア生活を体験し、規則正しい生活を身に着ける。
- 他の参加者と共同生活をすることで、協調性や自分で考え行動する力を高める。
- 地区内の2つの小学校から参加者がいるので、他校の児童との親睦を深める。



#### こんな活動をしました!

- 地区内の小学校4・5・6年生が対象。
- 起床・食事・自主学習・入浴・就寝は皆と合わせて共同生活。
- 食事の支度や清掃を協力して行う。
- 入浴は、1日目は近所の事業協力民家でもらい湯、2日目はマイクロバスで温泉施設へ。



#### こんな苦労や困ったことがありました…

- 一緒に公民館に泊まってくれる看護師や温泉施設に連れて行ってくれるマイクロバス運転手は、なかなか引き受け手が少なく、同じ人に依頼する傾向があります。

#### 地域への周知・啓発方法は…

- 公民館広報紙への掲載と各小学校から直接5・6年生にチラシを配付していただきます。

### ネットワーク

#### 連携の相手先は…

- 吉田地区青少年育成会、吉田地区福祉会、吉田小学校、鏡島小学校、吉田公民館運営委員会他。

#### 指導者やボランティアの確保は…

- 夕食作りは地区福祉会(盛付・配膳は子どもたち)、食事の片付け見守りや入浴の引率などは公民館運営委員会にお願いしている。

#### ネットワークを広げていくために…

- 「もらい湯」の提供家庭の確保や温泉施設への引率者の確保のため、地区青少年育成会や地区老人会を通じて協力者を募っていきたい。

### 成果と課題

#### こんな成果がありました!

- 他校や他学年の児童との交流が図られた。
- 配膳をしたり最終日の朝食は自分たちで作ったため、普段の家の人の家事の苦勞がわかり、「家でもう少しお手伝いしよう!」という意識が芽生えた。
- もらい湯に行き、地域住民の方々と色々な話をして交流を深めることができた。

#### 課題と対策、これからの方向は…

- 食事作りや入浴の引率、一緒に宿泊する看護師の手配など、支援するスタッフが多数必要になるので、人員の確保が難しい。

(問い合わせ先) 十日町市教育委員会 教育文化部 吉田公民館

☎025-752-2874

E-mail t-yoshida-k@city.tokamachi.lg.jp